

R-18

ADULT ONLY

nakasone batarian presents



PANTHER
X
HUNTER

西住流家元が金髪チヤラ男に墮とされる話

雑誌の取材で
個人事務所に
招かれた西住しほ

こんな忙しい時に
来てもらってマジ
申しわけない

：発刊記念では非
西住流を特集したい
との依頼でしたから

それで今回の
取材というのは…

あな…た

コレに…なにか…

いれ…

……ッ





やめ...

駄目...

あっ!

あぁっ♡

あっ♡

射精るっ

ヤブッ

はぁっ...♡

ふうっ

はぁっ...♡

思ったより具合がよかったなあ...めっちゃアタリだわ

IP

ヤ

とろろっ

氏名	●●●●●●●●
住所	〇〇市〇〇区〇〇-123-456
交付	令和〇〇年〇〇月〇〇日
有効	令和〇〇年〇〇月〇〇日
種別	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
発行	令和〇〇年〇〇月〇〇日
種別	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
発行	令和〇〇年〇〇月〇〇日

そんな睨まれたら
すぐ射精るモノも
引っ込んじまうよ

油断していた…

私がニセの依頼で
嵌められるなんて…

一週間…
この男に身体を
許せば画像を
消去する約束…

この男を信用する
訳ではないけれど
今は…これしか…

…私が
こんな…

ヤッバ…
すげえ舌技したわざ

お堅い家元様が
こんなところで
覚えたんだ？



：もう射精すわ
しっかりその口で
受け止めろよッ



んぐっ...
んぐっ...
んぐっ...

久しく
忘れていたわ
この感覚



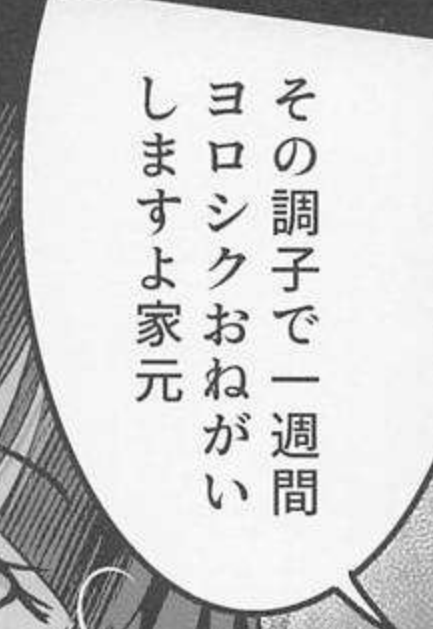
濃い精液で
鼻腔を犯されて
頭がクラクラする



んぐっ...う...っ
♡



最後は
けっこう
ノってたねえ



その調子で一週間
ヨロシクおねがい
しますよ家元

この日から一週間
私はこの軽薄な男に
弄ばれることになった

うお…すっげ…

…思ってたより
随分デカいっすわ

ムニッ…

…ツ…いいから
早く…すませて…

そんなじゃまあ
お言葉に甘えて…

爆乳パイズリ
洗車進軍

こんなの…

あっ…

にゆるっ

常夫さんにも
シたこと…っ

経産婦の
マウス級おっぱい
柔らかーW

しっとり乳肉で
根元までずっぽし
包み込まれて…

うわ…これイイわ
若い女とは全然
ちがう感覚…

またこの
ニオイ…っ

コレを嗅ぐと
頭が痺れて…

乳首めっちゃ
勃起してるし

すっげえ甘い
声出てるじゃん

やっべ…
もう射精そう

忘れていた…いえ
抑えていたモノが
込み上げてくる…

この身体
ぜんっぜん
飽きないわ

感度もめっちゃ
イイ感じだし

あっ♡

どう？
乳首責め自信
あるんだわ

けっこうメス声
漏れてきてるし

身体がアツい…

はあ

頭がシビれて
もう…なにも…

だめ…悔しいけど
本当に上手い…

へへッ

俺のザー汁で
マーキングして
やるよ…っ

んー！



ふう…

まだ終わって
ねえから

コレで朝まで
ハメ倒す



こんな…
発情した
無防備な
状態で…

そんなこと
されたら…



私…どうにか
なってしまう…

だいぶ調子が
アガってきたな

もっとデカ尻
こっち突き出せ

おん

ぬぷ

ぬぷ

おん

ぬぷ

まだ母親顔
してんのかよ

お前はもう
立派なメス
なんだから

こゝこれ以上の
侮辱は...許し...

オスにチン媚び
してりやイイんだよ

奥の手前側
ココんとこ...

グリグリ
されるの
好きでしょ

この男...
なんでの的確に

私の弱いところ
ばっかり...っ

ぐりぐりぐりぐりぐりぐりぐりぐりぐりぐり



まんこはもう
とつくに白旗
あげてさあ

ちんぽ欲しくて
たまんないって
言ってるのに

誰も見てない
んだからさ…



今ぐらいはよ
素直になれよ

だめ…

久しぶりの
おまんこ…
き…気持ち
よすぎて…



自分から尻を
突き出しての
発情腰振り

こんな卑猥で
はしたない姿…

そうそう
ちゃんとやれば
出来るじゃん！



最っ高に
気持ちイイ

なあにが
西住流家元だ
オラ喘げっ!!

おおっつと
どぎついオホ声
イタダキましたあ

もうそんなこと
どうでもいいっ

おちんぽだけ
あればイイっ

はあ

おっつと
どぎついオホ声
イタダキましたあ



俺なら解放して
やれるんだぜ
その鉄仮面をっ



剥ぎ取って
やるよおッ



浅はかな
考えでした



今は…今だけは
一匹のメスに…

こんな声ダンナに
聞かせたことも
ないんだろ？

私は一週間を
耐えるどころか

軽蔑していた
若い男にほだされて

初日で理性を失い
操縦桿を握られ

ただケモノのように
低く喘ぐことしか
できませんでした

おヤッパ...

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

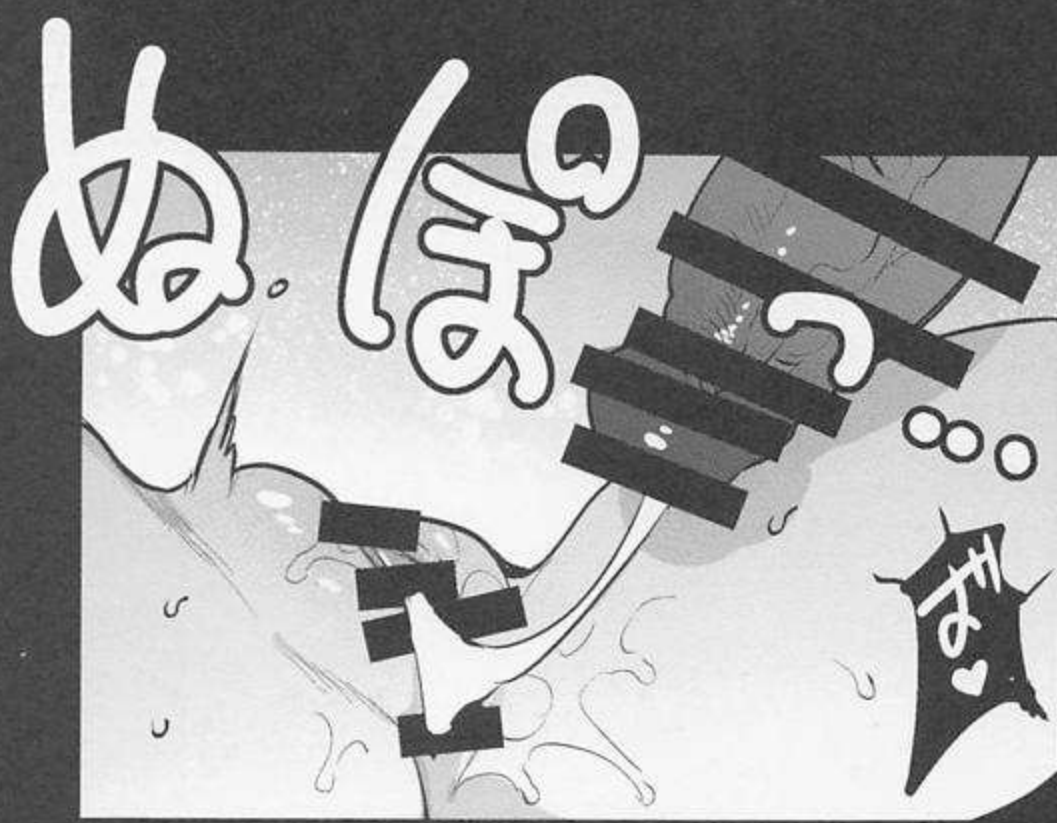
アッ

オラあッ

なにか
瞳内に
だ
射精すぞ

さつさと俺の
もの
女になれッ





威厳も尊厳も
犯し抜かれた
にも関わらず

……って
もう朝かよ

久しぶりに
めっちゃ射精
したわ……



彼の言葉に

また今夜
かわいがって
やるからな

とりま初日は
打ち止めか……



興奮の続きを
待ち詫びながら
私は……

年甲斐もなく
高揚している
自分を嫌悪しつつも



【奥付】

【タイトル】

PANTHER×HUNTER 西住流家元が金髪チャラ男に墮とされる話

【サークル】 中曽根バタリアン

【著作】 中曽根ハイジ

【印刷所】 トム出版

【TwitterID】 nakasone_etti

【pixiv】 <http://www.pixiv.net/member.php?id=16527273>

【発行日】 2022年12月30日



中曽根バタリアン

P R E S E N T S